

中学2年生 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」 5月27日～31日 5日間

▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

ありがとうございました



ご協力いただきました事業所の皆さま、温かいお言葉がけをいただきました地域の皆さま、生徒一人ひとりが自己を見つめ、将来について考えるよい機会となりました。



ご協力いただいた事業所一覧(敬称略)

- あえの里デイサービスセンター
- 明石同仁病院
- アスカ貿易
- アルカドラッグ(土山店)
- (株)イトーヨーカ堂(明石店)
- (株)イトーヨーカ堂(加古川店)
- イオン(土山店)
- うどん木や
- エバーホテル はりま加古川
- 王子商店
- お茶の千宗
- 加古川市東消防署
- 加古郡リサイクルプラザ
- カドタ手芸店
- カフェクラフト
- (株)キコー
- 喫茶 明日香
- 喫茶・いるか
- キューピット保育園
- 共生デイサービス 集
- 餃子の王将国道加古川店
- 餃子の王将播磨町店
- ケーキ屋ブロップ播磨店
- 健康いきいきセンター
- 厳光山 円満寺
- コープこうべコープ播磨
- ごちそう村
- サーティワンアイスクリーム明石 イトーヨーカ堂店
- サンドラッグ(東加古川店)

- ザepro
- 七・三製造工場
- 将棋屋
- シルバー人材センター
- J Aふぁーみん播磨
- 純和牛ステーキおおくぼ 神龍
- スポーツクラブ21はりま
- セブンイレブン(播磨町野添1丁目店)
- セブンイレブン(播磨南高校前店)
- セブンイレブン(平岡町山之上店)
- センチュリーペット東加古川店
- CHIAKI ほおずき
- 釣り具のポイント(播磨店)
- つりふね かどの
- デイサービスセンター和の花
- てらお整骨院
- トータルビューティー REICA
- 陶器工房 白窯
- 東播自動車教習所
- 特別養護老人ホーム グランはりま
- 特別養護老人ホーム ペーバームーン
- トプレディ美容室
- (株)内藤ユニフォーム
- 南部子育て支援センター
- ハシモト美容室
- 蓮池小学校
- 蓮池保育園
- 蓮池幼稚園
- 播磨町郷土資料館
- 播磨町社会福祉協議会
- 播磨小学校
- 播磨町商工会
- 播磨町中央公民館
- 播磨中央保育園
- 播磨町デイサービスセンター
- 播磨町役場
- 播磨町立図書館
- 播磨西幼稚園
- 播磨西小学校

- 播磨保育園
- はりまデザインラボ 地域連携交流施設
- はりま病院
- 播磨南小学校
- 播磨幼稚園
- ハンブティーダンブティー保育園
- 兵庫県漁業協同組合連合会 のり流通センター
- 兵庫県立考古博物館
- ファミリーマート(古田店)
- 富士電気商会
- 富士プレート
- フラワーショップ 翠幸園
- フランス菓子工房プロワーエスト店
- 文具店 西条堂
- HairSalonみのり
- ヘアメイク Plus+B
- 兵神機械工業株式会社 兵神ファーム
- 北部子育て支援センター
- マクドナルド(明姫播磨店)
- 松井食品
- マックスバリュ(東加古川店)
- マルアイカイム(城の宮店)
- マルアイ(本荘店)
- 民生(中華料理)
- モアダイニング・てまりぼく
- ゆうあい園
- らーめん満天
- リカーショップ 中作
- ローソン(平岡町中野店)



「トライやる・ウィーク」にご協力を賜りました皆さま、本当にありがとうございました。

Let'sトライやるin役場

播磨中学校 今井萌加、米田早織
播磨南中学校 小西菜希、松田真美

私たちは、トライやるウィークで役場に行きました。最初は何をするか分からなくて、不安でいっぱいでしたが、担当者の方が優しく、丁寧に教えてくださったので、取材の電話や広報作りの仕事を楽しくすることができました。ほかにも、国際交流協会では英会話講座や日本語教室のことを細かいところまで教えてもらいました。国を越えてつながっているってすごいなと思いました。

そして、ほかの事業所でトライやる活動中の中学生を取材しました。



▲広報の記事を作成している様子

お客様を第一に

エバーホテルはりま加古川



▲朝食の片付けをしている様子

生徒が働いていました。

まずは、生徒に質問しました。トライやるの期間で目標にしていることは何ですか?と聞くと松本君は「礼儀を身に付けたい」と、向井君は「迷惑をかけないこと」と答えてくれました。次は、担当者の方に質問しました。エバーホテルで働いてよかったことは何ですか?と聞くと「親しくなっていくと、お客様との交流が広がるので、つながりが深くなっていくことです」とおっしゃっていました。

取材をして思ったことは、ホテルの仕事は接客だけでなく、準備の仕事などお客様に対しておもてなしの心があってこそだと思いました。

のりの良さを全国へ

兵庫県漁連 のり流通センター



私たちはトライやるウィークの取材で「のり流通センター」へ行ってきました。ここには5人の播磨南中学校の生徒が来ていました。作業場に入るとたくさんの方が忙しそうに働いていました。作業場の床はすごく滑りやすく、担当者の方に理由を伺ってみると「のりが入っている段ボールを滑らせて運びやすくするため」とおっしゃっていました。ちなみにダンボール1個分の重さは、13kgもあるそうです。

生徒にこの仕事を体験してみようですか?と聞いてみると「周りののりで囲まれていて、天国みたい」と笑顔で言っていました。担当者の方にここで働いていて目標にしていることは何ですか?と聞いてみると「兵庫ののりの良さを全国に広めること」とおっしゃっていました。

現在のりの生産量1位は九州で、2位は兵庫なので九州を抜きたいそうです。皆さんてきぱきと働いていました。



▲のりを袋につめている様子

「トライやる」を終えた中学2年生の皆さん、感謝の気持ちを忘れることなく、今回の体験を通して培った学びを今後の生活や学習に生かしてください。

中学1年生の皆さん、来年は、あなたたちの番です。将来を見据え、一步一步確かな足跡を刻んでいきましょう。また、保護者の皆さまも、「トライやる・ウィーク」にご理解とますますのご支援・ご協力をお願いいたします。



全校で大中遺跡に行ってきました!! 播磨西小学校

3月下旬並の肌寒さを感じさせる5月1日の水曜日、播磨西小学校は津波避難の訓練を兼ねた遠足に行きました。海拔15mの大中遺跡を目指して1年生は6年生とペアになり、40分間で歩き終えました。出発時間をずらした他の学年もほぼ予定通りの時間内に避難を完了することができました。

郷土資料館や県立考古博物館で学習したり、野添北公園や大中遺跡公園で遊びました。

お昼は「愛情いっぱいのお弁当」に大喜び。いつもの給食とは違って、ゆっくり時間をかけて美味しく食べていました。おやつになると満腹顔も一変して、



「おやつは別腹!」という顔で「おすそ分け」や「おやつ交換」を楽しんでいました。歩くのは疲れましたが、とても楽しい遠足になりました。

おみずを
いっぱい飲んでね



夏野菜をうえたよ! 播磨西幼稚園

毎月1回、シルバー人材センターから、おじいちゃん、おばあちゃんたちが、幼稚園の環境整備のためにボランティアで来てくれています。5月は草引きと4歳児の夏野菜のパプリカを植えるお手伝いをしてくれました。

「土はふわっとかけるのよ」「ここまで土をいれようね」「苗はそっと持つんだよ」と、丁寧に教えてくださいました。おじいちゃん、おばあちゃんは、お野菜

おじいちゃん
ありがとう!



植えの名人です。おかげで、みんな楽しく植えることができました。毎朝、「おおきくなってね!」「お水いっぱい飲んでね!」と、声を掛けながら水やりをするかわいい子どもたちの姿が見られます。

ある日、かわいいお花が咲いて、子どもたちは大喜び。赤いパプリカかな?黄色いパプリカかな?楽しみですすね!

共に生きよう ふれあいのまち 映画会
「東京家族」【字幕つき】



日時 8月4日(日) 2回上映
【午前の部】10:00~12:30 (9:30開場)
【午後の部】13:30~16:00 (13:00開場)

場所 中央公民館 大ホール

※満席の場合は入場制限があります。

※駐車場に限りがありますので、徒歩か自転車でお越しください。

主催/播磨町、播磨町教育委員会 共催/播磨町人権・同和教育研究協議会

▶問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565

入場
無料

平成25年度人権問題文芸作品
「のじぎく文芸賞」募集

詩・随想(手記・作文を含む)・小説・創作童話
~ひろげよう こころのネットワーク~

兵庫県と公益財団法人兵庫県人権啓発協会では、人権の大切さや思いやり、支え合うことの素晴らしさなど、人権文化の創造や人権課題の解決に関する内容が描かれた文芸作品を募集しています。

▶締切日 9月10日(火)(当日消印有効)

▶応募資格 県内在住、在学、在勤の方

▶応募作品 インターネット上を含む未発表・未投稿の自作作品に限ります。字数制限があります

▶応募方法 郵送に限ります

▶申込み・問合せ

〒650-0003 神戸市中央区山本通4丁目22番地15号 県立のじぎく会館内

(公財)兵庫県人権啓発協会「のじぎく文芸賞」係

☎078(242)5355

☎078(242)5360

Eメール info@hyogo-jinken.or.jp

料理で子育て楽しいね

— 未来につながる食育のすすめ —



◆講師プロフィール

神戸生まれの神戸育ち。同志社大学英文科卒。

幼児期からの食育を

30年以上前から提唱し、日本の食育実践の先駆け、NHK教育テレビの「ひとりできるもん」の産みの親でもある。「台所は社会の縮図」として、食育、介護、防災、食の村おこしなど、広く問題解決に取り組む社会派料理研究家。教育においては、ハンズオン(体感)教育を食育の分野から行う。チルドレンズミュージアム研究として教材開発し、子どもの体感料理教室「キッズ・キッチン」は、本物の学力向上の切り札として注目を集めている。サカモトキッチンスタジオ主宰。

日時 7月20日(土) 13:30~15:00
(受付開始13:00)

場所 中央公民館 大ホール

講師 坂本廣子氏(料理研究家)

主催/播磨町家庭教育推進委員会、播磨町教育委員会
共催/播磨町連合PTA協議会

▶締切日 7月5日(金)

▶申込方法 学校教育グループの窓口で直接または電話でお申し込みください

※保育園・幼稚園・小学校・中学校の保護者の皆さんは、学校園を通して申し込みは終了しています。新たに申し込みたい方は、学校教育グループにお申し込みください。

▶申込み・問合せ

学校教育グループ ☎079(435)0545

播磨町小・中学生の
人権標語・ポスター展



7月30日(火)~
8月5日(月)
中央公民館ロビー

第25回 播磨町学校給食展
~旬の食材を食べて元気になろう!~

学校現場での食育についても展示で紹介しています。

7月26日(金)~8月2日(金) 中央公民館ロビー

●試食会 8月1日(木)12:00~

▶問合せ 教育総務グループ ☎079(435)0533

よく学び
よく育つ

を座右の銘として、「私は天才ではない。事を成し遂げるためには、『かたつむり』のようにゆっくりとした歩みでも、地道に歩み続けることが大切だ。人が5年でやることを、自分は10年かけてでもやり遂げる」と決意し、100歳過ぎまで創作に励まれた。

持続する「石」
ふれあいルーム 高桑彰善

ある学校の先生。期待を込めて子どもたちに、「先日、家族で海に行った時、形のいいきれいな石を拾ってきました。何でもいい。一つのことを持続していく強い『意志』を持ってもらいたい。そして、みんなに好きな石を選ばせた。それぞれの石には、『持続』という文字が書かれていたという。

「持続する意志」。この言葉から、彫刻家の北村西望さんの「たゆまざる歩みおそろしかたつむり」という句を思い浮かべる。この句は、彼の代表作として有名な長崎平和祈念像の制作中のある日、足元にいた一匹のかたつむりが、翌日には高さ10倍もある像の頂上まで達していたことに感動して詠まれたというエピソードを残している。

そして、後半生はこの句を座右の銘として、「私は天才ではない。事を成し遂げるためには、『かたつむり』のようにゆっくりとした歩みでも、地道に歩み続けることが大切だ。人が5年でやることを、自分は10年かけてでもやり遂げる」と決意し、100歳過ぎまで創作に励まれた。